



46

天文関係の新聞 スクラップブック

資料登録番号
2005-31

今回ご紹介するのは、1960～80年代の新聞に掲載された天文・宇宙関係の記事を切り抜いて集めたスクラップブックです。これはかつて奈良県の生駒山頂にあった生駒山宇宙科学館の旧蔵資料で、1999年に閉館した後に大阪市立科学館に寄贈されました。



写真:スクラップブックの一部

スクラップブックは全部で21冊あり、1968年から1986年に新聞に掲載された宇宙、天文関連の記事が切り抜き、貼り込まれています。その中で特に多くのスペースが割かれているのが、1969年のアポロ11号による有人月面探査の記事です。

1969年7月16日(日本時間)に打ち上げられたアポロ11号は、月を周回したあと、宇宙飛行士2人を乗せた着陸船イーグルを切り離し、7月21日に着陸を無事成功させました。そしてアームストロング船長が月面での第一歩を踏みしめたことは、40年以上過ぎた現在でも繰り返し紹介されていますので、ご存知の方も多いかと思えます。

このアポロ11号による月探査は、人類が初めて月に降り立つプロジェクトであることから、打ち上げ前から世界中の注目を浴びており、日本でもテレビ、ラジオ、新聞等で大きく報道されました。スクラップを見ても、打ち上げ約1ヶ月前から記事が増えはじめ、打ち上げから月面着陸、帰還の間は1面トップを独占していたようです。

新聞記事からは、人類による前人未踏の月探査は人々の大きな興味を引いた様子も窺えます。特にアームストロング船長が月面に降り立つ瞬間は、日本でもテレビで生中継されましたが、日本時間ではちょうど午後2時頃だったこともあり、多くの人が仕事や家事の手を休めてテレビに注目したことも報道されています。

アポロ11号の月探査については、NASAのホームページをはじめ膨大な資料が公開されていますが、新聞記事を集めた本資料は、人々が探査に寄せる熱いまなざしと熱気を今に伝えていて、読む者を惹きつける大きな力を持っています。

このような貴重な記事を含むスクラップブックですが、新聞紙の劣化のために見ることができない部分も出てきており、保存に注意が必要となっています。

嘉数 次人(科学館学芸員)